震動文珠の智慧

内閣直屬のスタツフとし

Z

田内閣を顕畿する各種的情勢を照

合する時は今後の三長官蔵職は従

が多い、即ち二長官曹嗣そのものおら三長官の手腕に期待される所

意取されるので

エルデ氏は頻繁を乞ひたい声を逃離追随の姿態を受けたバンデルヴ 始したが恐らく同氏は六日中に組べ直ちに顕袖を招致場首曹継を明

概などの程度に駆けるかは一にこ

人乗的國策を立案

其前においてその対策の範疇、 みるので 法職局、内務省、

らの三階越に曝する比側の調査側。客作版に當つてはその實行を圓滑。局際に蛋田内職成立に職し努力さを設置するに決定した、右調査側。答手することになつたがこの具面。政底院収率の具備業を総取すると

S開訴において正式決定をなした「で無威一新に願する各方面の意思、意定を求めたものである、個して必知部は本井紀乃至來身早々」る意思の策迪を闘る必要があるの、明して職職一事に駆する義真なる。何代北も官嗣によること、し配し、ならしむるため各方面とも十分な、れた范頼炎に蜀し戦権の方針を置

ての調査費の機構に關し観念子完一【鬼点形話】政府は組織の使命にした影消費記憶長はこの簡単にお

進めてあたがこの程に至りこれ。基き態よ馬政革新の具盤策立案にいて近衡公が熱心に主唱してゐる

の ・ 成工部内監事を ・ 成工部内監事を ・ 成工部内監事を ・ 成工部内監事を ・ の工部内監事を ・ の工部内 ・ の工 ・

握頸砒光所を近く京城郊外に新設・薫園を計上、日本で嚆矢の親曽府

産業半島の强力な水先案内

だつて繋が局の安藤安師は十八日

内におけるハクパの成カ試験を 屋傍近右を勝入し、昭札や坑道 絶帯質所に一名の技師を優き、騒然研究所に一名の技師を優き、騒然のできる。

、大正十二年勤争襄三三儿*、一、两有林盛品收费所含制中世正一、两有林盛品收费所含制中世正 師、技手等増長) おける言明もありまた、殿民側部医世軍等に関して、政府は、神၏に

夏休み則までに具備的部職を別始 断叉嵌公を訪問、先づ狂く設置す 上、上月中可までに委員の監衝をを聴取してゐるが懸沼性記旨長は

他は七月一日より駆行その他は即

終りそれんと最初の顔合せを行ひ

もその 遺地につき 政府と 監視

選舉法改正に公同樣

が國

調査會を設置

【東京電話】電新職曹といはれた

年度は福祉就は前川から江界間的。定郷流計成の完成に発めるため明

『慶近の漁業技術の過步に伴』てゐたが今次新雙几の脱風丸等を『)の近後地帯に銀られてゐ。蘇殿の不當院直で進度難におかれ

る模様である、一方既 **江岸にドン ~ 延長際に引縮き新線を鴨**

一岸へ新線計畫

絡を主眼ごり

既定計畫 -- 完成促進

果海織は三郎中心主義をとり北部の杆城から異瞬間附近十粁の新線、五十粁、嘉山織風頭里から熹山前まで約五十粁を一家に金通せしめ

明を終て六日公布された 「東京市街」特別議會の協資を經 「東京市街」特別議會の協資を經

半島漁船北進

チオピアが使マルチン博士も開橋。ローマに変なるなコソリーラ首題。 名記録のため継続選挙を行ぶ

後イギリス外租と簡別し、鹿にエー管は振動の結果失業、近く 自身帯のイレ・セラシエー世に五日午 - 1ターリン氏と震気を遂げたが皇

をもつて八月一日 炭酸烷自昭源域 伊ふ船跳選挙については六日富裕 話)政族院議員帰澤保思伯選去に

聯盟改組力說

クラブの遊訪に勝じ間クラブ王艦フランシスコ、コンモンウエルスメ中の質用型を氏は五日午後サン

なんちゃ、彼の登明か

大きく笑つたのは何か慌しい話

ンドン六日間龍」エチオピア県イギリス外の省エオオピア戦長ビ

I

チオピア皇帝

ム首相訪問の

-マ行きが著りにロンドン外交界

権威者が集つ 漢江の下流や測定

朝鮮の北洋漁業池出は健創所需と一ひ、製に北上自三千龍のオリガ酸 先導として本年度からは大々的に

照風丸を先導にオリガ灣へ

へも出漁船が増加の傾向にあり、

| 技職、題、技手 | 工業用水の水質調査に乗り出した。定して二、三十米の井戸文は一ヶ | 目されてむる | 長衛長 | として工業資源の前大院業である。業で、「ケ年四を師の候補地を選っていまれた結果は非常に出す。 | 最近長 | を進められてゐる、まづ第一首手 |都市計畫工業地区極五ケ年議院事 水真、水量、流水時間の調真態定 華々しい語識を見せるべく、破発

を、山戸中央試験所を開かれ ・ 山戸中央試験所を第出席 なつた、なは立く映江郷街下流の ・ 山戸中央試験所を第出席 なつた、なは立く映江郷街下流の ・ 北京郡は、 花崎東原は 「北京田水としての生産を割り出し ・ 北京郡は、 花崎東原は 「北京田水としての生産を割り出し ・ 北京郡 と 「大京郡郡」を こと、 ・ 北京郡 と 「大京郡郡」を 「大京郡」を 「大家郡」を 「大京郡」を 「大京都」を 「大京郡」を 「大京郡」を 「大京郡」を 「大京郡



で書きなく

「多大の厩器を興へたが野川氏」野神を力能し臓器の敗組を提出

作用と造血作用を併有 蠍の成分中に色素分解 いのです藤本博士は蘇

着によるもので化粧品下の色素メラニンの沈ま、リバカスは皆、皮

婦人を脳ます色黒、

分解する力なし

て多数の色黒の人を真砂見しこれを内服させする一種のホルモンを

から色白くさせました

健康と白色美の

理想的內服藥

たせかけながら高額はそれを限ん

西南派の膨胀は八月長だった ・ 地 文 美

あた**潮**次島、なっんだ、やはり **児弟喧嘩だつたのか**

イーデン英外相

れによつて革新戦戦に邁進せんと 【ブリユジセル五日同盟】後縁内肌へ内敵のスタッフ強化と兆にこ 白 國新内閣 組閣・米のそれと呉つて新たなる談察を

ホーア英國新海相

|相の便を兼けて確相に就任したサ | 三六年末を以て廊よ調用を扱と

具體化に入り來る七月二日の謝

| でき、|| 長首が周耳に連絡を保める田屋(単して、|| 日より・端水田岩副局最近、護祖 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10

大海軍を建設か 伊ェ問題の調整に並行して

(協属土から吉田、次田、韓田三 水のものとして沿岸されてある 東島寶瀬は竜大なる感義を持つて 風 長島寶瀬は竜大なる感義を持つて

外担は同日選挙属ウオーウイツ 日皇帝歌迎餐館を行ふがイーデン 出来ねため外務政務官タランポー

日午後京城蔵、全南の水害復会 脚を出席せしむることになった

行い、さらに含鍵川の爆懸使用行い、さらに含鍵川の爆懸使用 設立の鴨は半島上木巌瀬界の水光

外稿は五日午後三時エチオピア皇

ス 設會展都のため六日本就疾病 が 氏 (同盟間) 通筆改氏(同期間) 2 長) 久武荒次氏 (同期間を) 対上八郎 氏 (同盟間) 通筆改氏(同期間を) 復 長) 久武荒次氏 (同間間を) 復 長) 久武荒次氏 (司間でを) 復

時に渇くを知らず

ちゃ……。何とい めもする、戦期の ら高野へ入つて出 見のごとく浴でる 当然と何か悟つ



五日記者の質問に對し明したがハイレ・セラシエー世も

、ベバから飛行機でロンドンにお

(145.

山 市

うはさ は眠へられて ゐるとみえ 花 治 恭 にもこの高綱の

藤本順先生 醫學博士

見

ゐるていであつたが、やがて封む 那してゐた壁には腰があふれかけ 頭にはもう酒の箸はなかつた。 充 **現むやらに天井を仰いだ。その**

も幾中の稀田、世の中にうごめく 朗の中にもがいてゐたこの身も父 思くばこの高級 あしつまられた ない!西側に鳴

すじが娘を下つて止めどなかつた 学器と版は最ぶるひした。謎の を点やしたもの ある外の

のほうをちらと見てから云った。

置や近置が果つ気にとられてみ いと、彼は起ち上った 際の・

関内組就任以来拥帯攻めにあつ

探を片手に領職い流を勝息にも 間にである。つととと



の色素メラニンを化粧品では皮下

聖を報道する 州心と、そこの 上づくことと 13.土富工。10. 75 出しては国でと All Company

に城内にはったこかった。 たがあったのである。――然し、 まつたのである。 な響きであった。 せのすがたもの 持て城下城内と

ます

化粧品や外用薬で白く

皮膚が著しく若返り根本的に健康を増進しが白くなるだけでなく

が開削をはじめ中国へ記はつて多が開削をはじめ中国へ記はつて多い。 型に対後の子門と 一ヶ月ほど重

のモンブラン錠をお扱いバカスに悩む方はこならぬ色黒の方やシミ

め致します

製造元モンニラン製薬所 全國有名百貨店薬店こあり

뾆 大阪山西成場千本河一丁月一大阪山西成場千本河一丁月 大阪山東島平野町二丁月 栗 二嶋五〇 七島五〇 城府内には谷以来学女の行方不一さんご。另一名が自宅へ師る途中

1、五日午後三時頃 いて来ながら、お金をやるとか、
「所内各宮でその所 「係彼が」時間あまりもしりこくつ

英雄の出戯を前に腐しい他語二つ

有志が七日午間一時から京城本町

明治異常に集つて配々と閣議をこ てゐる中でも開大門小學校出典の一

祖印殿技部では中村宮が京城へ来 にも後中職に名き込まれて、殿下たら是非一緒にこの石殿で練習す。 腕隊を固城して海旗戦闘・田下

し、また龍山中県校では、後襲

この京城が住んだオリンピックの

一個徹底というとの記述が構てられ、因縁のお守りこそベルリンの祭で

何よりも力強い整接となるだらう

が飛蹄りた院不幸にも倒れ、無矮 停留場に来た時女軍攀越令上(**)

城郷水町一〇二先に女の行路病女の死體、六日午前三時頃

鑑飾职と『鯱との物報が置てられ』激終のお守りことベルリンのなる「脅留場に変た時女叫撃戦令セスン」直左らは態をすることしなった。この「大地選子」のほめに融「那順によって彼の身につけられる」攻撃行きの哀覧パスが蓬萊師上の「哀電では歌物教養部に對し候に接ていた「大地選子」のほめに融「那順によって彼の身につけられる」攻撃行きの哀覧パスが蓬萊師上の「哀電では歌物教養部に對してなりに接

五百米の中村清君(草大)がある

ルリンへ向ふオリンピック選手難 | 不振の害が中距離陣に一つの光明

・ンへ向ふオリンピック選手盤 | 不振の害が中脚編師に一つの光明 | なつた思ひ出の石殿、今世界戦群が九自京城へ立ち寄つて一路 ペ | 中級を語で貼和七年阜大へ徹み、| 鶴 斯神宮の石殿を駆け上るやらに

郷漢捕へらる

内基公立書画螺校四年生金英姫一欲しい伽を買つてやるとかいつて一

に防ぐことを本領とするものであ

ありとし犯人の機器により米然 ることになつてある

治安の強化を強調し今後一層の第 殿取したが、近に下村繁祭部長け一 の三重長を集めて各所質の事態をしきょこんだものは減期を正すこと

に問意するやうこの脅威を通じて 全者員に呼びかけたといはれてあ

遠征の中村選手を

る佳話

南大門校でも種々計畫

龍中生からゆかりのお守り

城府内各署设施に繋移、舊等、飛事 | 部署に描けれず、些細なことでも | まで來てそッと申告、解析製造が |

部では既散の通り六日正午から京 | 那事は勿論、繁聚官はすってその | 一人はしめし合せ松嶋町爬田所削

村藤原部長を迎へた京藤道繁衍』る、このため、高等、司法の各係一盛んに務ふので、恐ろしくなつた

先づ府内署長らに種々指示す

速を期せよ

村京畿警察部長

間に司法警察政治阿新の根本方 **教情勢に對應さす** 素質 0) 向上、取調べの敏活 被疑者の迷惑を最少限

つた、即も司法暦祭官の指導能に 一指し、併せて事件を配外の基制主義と同ない。住立し、従来の基制主義と

を励ると共

的結果を延続として意よ半島的「る二大自然をたて、中月に延期さ 本府法務局ではこの總、累然にして単称の公正、配置を指えること」なつてゐるがに、一般事局と記法緊緊管の連絡を

事件の取り調べに

傷にはペルメル の迷惑疾病が期することとなった して被疑者 調中の被害者も多数ある模様で厳重取 女とみれば屋行、 帯牙にかけてるた即便と制明、

無免許運轉 電車に衝突

鼠鳴に乗つてゐた旗鳚子梁光久は, 遺産衆十度固を僅か甘一巖の爾女無事、自鵝則は離茶目落に翩翩、 つてゐるが全層有數の基重重素の衝突電測は股線したが幸り非常好。 の淡人を進行機物機に取調べる行衝突 連聯京城光化門通りで電車と正面 自動車を巡察助手の國東港(こ)が大日午副五時二十分線京城所徹水 日夜入城以來解散者の地接のもと

建棟手より無用にハンドルを稼び 院に入院主觜中、角盤は無観許で が、味の手先につかはれて現取ら 遊産県十萬国を僅か廿二最の間を

他町二〇洋版搬工館風根(デーで

女を中心に

阿季から夏の傳染病シーズンを空一 五月の狀況

赤前の七人である、な紅大月に入 パラチフスの八人、流腦の八人、 **沢いで鍵態チッスの十七人で外に**

八百八十回増で利用率は根當場大

佛罷業人員

は五日朝來更に擴大し市内の能能 【バリ六日同盟】フランス過酸 六十萬突破

優に六十萬と突破するに至った、 人員は二十萬に遠し金属を辿じて

| 間女を調べた結果大體芸匠の内容 | 動中であるがその既行は興味を持

大芝居の最中發覺

動明し、同前法主任は引擎を語したれてゐる

逐に京城府廳から

書記を引致す

佛緊急處置 能業對策に

招致してサラングロ内間、スピナ は五日佐管邸に紫伽阿閣代表者を【ベリ五日同盟】ブルーュ帰首用 取締るべく整念原間を滞するに決

無理心中

六日朝発に正常問題した、日下取 調べ中であるが、これによって思 節氏でに刺し実犯の膨滞を振り りであつた京城府衛牛漁湖記村水 朴永郁氏留置さる イフセンイング

徹が底知れの智勢いので、同窓地 取削べの 郷行につれて その被訴

て、祖山圏ではそのからくり

更近長中、知らぬなぜねの一點酸「れる都線であるす。和山圏ではそのからくりを酸」解極する測酸の

無残な女車掌

飛び降りて轢かる

眞晝の慘劇

州何漢(どんは採わてからひどい神) [平職 是語] 小兩大同都企祭前監

半島選手に支給

代表選手の職種的後援のため記念

全般天氣豫報



国十九銭を得たので六日午後一時

響ったり

物見城京軍海スンラフ 引を兵水の名十五に維名四官社社 たつ人にルテ水解朝は那幹等官給

手腕を取得してみ度いと思ひ人 信の「影響を探げ、朝鮮神宮の石」

提入を祈禱、維行を難いて贈る

朝鮮岬宮に

中村君の武

住地は

とにした、中村村は面中で野菜

韓に設定するべく朝鮮総道局と交った、なほ金剛山、長安寺的立に答の県洋総金の場流織リンクを朝これらの適地を富様することにな あり類似では時期何早といふので一所の手で進められてゐるなど山と 沙中であつたが、殿楼局の意向も 多くこの方面の外を誘致の大きな は壁、館の養魚池計造が本府水産

難行二年間 遠に頻點

李る頃には最及部揃って、「年日一

かさなかつた、校門から三坂を越一

とて石版を二徴をすることはかな

即設を献り二百六十五日一日も映



冠帽峰ばやり

東京の學生團に大人氣

一曲を言うついて非個な耽合され、ることとなった。より感道局に對して交通機関その、したが今後も田来等の限り世界と

と確乱劇の卅九人が彩頭でこれに の一番彩いのは獅チフスの州九人 へて五月中の京城府における傳統 **京城公益質屋** 利用者は増す

金質目の五月中に於ける こが肌の手入れを跨まし 人、賃出金額が五千」に斬付け長さ一尺、訳さ助性に送屋では賃出人物が千」に斬付け長さ一尺、訳さ助性に送

し直ちに附近の病院に讃きこんだ 闘宅したのを突然意刈り織で臨下

大邱專賣支局

鎭南浦港町一番地

取經 鈴木孝太郎 端洲製粉株式會社

1171907000-00

型品

ス・10、公士・西 ・一大・0世年-1七 ・大・2世年-17

昭和十一年六月三日

41 •150 英密、公司 0至•五40 元3

00+000,000,ki 1、三三、九七 - 人四 - 七 - 八世 - 七 元 - 七 元 - 七 元 - 七 元 - 七 〇

公、公、公、 院工場を常社に於て繼承仕院に付不取敢以此度満洲製粉株式會社鎮南浦工場並に沙里此度満洲製粉株式會社鎮南浦工場並に沙里蕭啓新級の候益卿盛昌の段奉大賀候陳者 紙上御挨拶申上候

東京市京橋區京橋三丁目一「片前ビル内」

敬具

110、120 個 大/加シ 側 110、120 電 大/加シ 側 110、120 電 110、120 電 110、120 電 110、120 電 110、120 電 110、120 電 昭和十一年六月二日

西西三里里 專務取締役 日本製粉株式會社

F

朝 ्र^क **र्वेड** ं= **र्वेड** Ŋ 海 P 市 商

提供式會<u></u> 會

倒して居る タブルとし て斯界を歴 傑作器! 第二〇四號 35 高菩係音をの他大種類● 社会式供 元章教授製 ウュージ オ 東 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 子 日 らい こうしょう イ ノ 自 即以京 レフィフーボ BB東田入勝領で賦月類長の 猪田四四二本電へウ ۴





約會員募集

赤

^{赤一} 院

は胃臓をいわるの頭痛薬



内科小兒科







港灣土木の全智嚢を傾く 東洋一の仁川船渠

大税關の理想も具現する諸施設

それん

集は起工以來既に二年を經過し、 を投じて築酒される仁川池第二船

[1月] 九百餘萬國と十年の日子

摩伽工事をも いふべき 締切地に

方を注き、鯔面に布かれた豫定

型を具現させるため、新船巣の理洋ーの港に東洋一の港に東洋一の税間の理例上水の全智製は同けられてゐる

折角來ても三日と續かず 上事當局惱み拔

地の土木事業消費のため人夫は佛一ので、土木出製所では人夫が船集 の人夫を使役してゐるが、全鮮各一かくでは築造工事に支配を生する。地の虚子鈴木光太郎が昨年の十月 底し、狩り集めに苦心の悪で『同|王郎から離れないやうに、しかも | 識万を四日曽浦等へ頼ひ出た 石第二船県工事は韓日五百人程度 | ると命々人夫の勢集に隔離を楽し | 府内三和町八一の林一雄君は間帯 毎日集まつ一來る人夫を指導造成 から家性を掘けないといふので説 邑議の横暴

定州一昌の戸紀証派等級による

借金男の大芝居

他人の土地六萬坪をかたり

僅かの借金の擔保に一て凉しい顔

水登浦町の土地詐欺露見

から致し方がないとのことで受付 る旨社意したところ事質の収入だ に相當し部員失格の已むなきに主 然たので目では當該額は七十三等 温質権関が去る四月二十七日は温質権関の退職行場が暴路した 年収億か百五十七国と申告して (職員の失格問題に増を譲

兆合自動車 へを轢く

慶州】 去る四日午前九時三十分 といる間に幼兒は取の下敷となり

じ人夫が三日と聞かない』と観井一能率的優良なものが得られるやう 京釜中央線の練道工事が開始され 土木出頭所長を腐さらしてゐる、

まづ工事態行上からいつても約七一し総對人夫に心配をしない恒久能 方策を考究中である

子供連れの老婆が 驪州街道で大災難

ー計畫具體化す

世に引火したため、マッチの際り機を含てたのが揮乱 上面展因は工場内で作業中職工が 変解して観火したが提出は一萬六

人が4つて月的を泣せず逃走、男 語き思れて行った上次の印章か 部町栗栗と側周したが被作者は

西此國境地圖

これは貴重な資料

またも鎭南浦府史編纂の

安奎應氏が發見

同里居住雇人業であることが判 職がれてそのま、逆走、やがて 整人して怪しからぬ優郷に及び を入して怪しからぬ優郷に及び が確認中怪演が

開腹を売りて表沙なにせず湯利

| 田子田 | 田田 | 田子田 | 田田 | 田子田 | 田田 | 田田

報じた「富価的新が安成」。年に復一憲北直及憲議州方面の國際關係が 料で行した世界地圏の一部関節地 詳細に記されてあり能派不明とさ

脚係者が果まり他々開発した の打合僧を明き府及び學校側から から所の各型校との跳職指導連絡 府た原業が企所では五日午後一時 就職告導許定 [編出]

伽艦軍樂隊

を得て遊んでゐます
を得て遊んでゐます
を得て遊んでゐます

切れて犯行一切を自白したので近一死機事件は更に刑事の活動によつ一ある 呆れた薄情な親

「大郎」五日午後五時五十分収養町・○三自動車修働で最金両甲方のら窓穴し間六時半減三根七斤をから窓穴し間六時半減三根七斤を

三棟七戸隣く

と目下取調へ中 大邱の火事

引致し殿重、灰調べの蓋果、包み、十五日大隅鬼迦神に選撃した聖是「跡でこれも五日中解決の見込みで「満晩男し中には不良者も豊富人しさまは禁煙器進長重要婚職先左を「日中巡局の路であるが興に去月二」で収励の有力器是女が影響する形「洋航祭の大小建築上事に年れ影働

二日午前零時署員を非常召集してなる簡潔部総事代等の増加に鑑み

のであるのである。 中的五時まで永受補臨に鷺梁準に 性的益二似語彙的益組は砂村里 器足で逃走してある者及び荷車

森城郡新郊面生れ任所不定金水大 大邱の自轉車泥

はらした一名の兄弟らしい少年が一言医つてゐたが頼る父母雖も三日一つたが鬼畜のやうな剛譚に既殿は [永登浦] 水登浦書では籠柄、東|前約三百回に上つてゐる

永登浦署の

浮浪人狩り

総以、※見として本書に保護破散、二ことも出来す影戦にくれてあた。 ほを解論してのるのを平域を描述、 に至り同處かに調を消したので食 呆れてゐる

【平場】四日午後近時後眼を泣き一遍ひ出されて父母遊とともに街を一願いてゐたことがあることまで特

住むに家なく我子を街に捨つ

平壌署悲嘆の兩少年を救ふ

公設グラウンド

初の野球戦 バスも割引きサービス

ける仁川對遞信戦

漢城丸田火

鴨綠江河口碇泊中 多數の積荷を焼失

みしたこと(戦明、十日間の即役称)。船舶から避代、嗣大時国十分延続。因は前日荷騰した人犬の煙草の場 二郎間にしてやらやく駆火した、一般とみられてゐる

放火掠奪、人質卅名を拉致 日満軍の撃退で遁走

三日の瀬日に亘つ一様であることが戦明するに至った。極州に地方に出様ぎしてゐたため

要状の日から間像加入のことを関

入院中の人

一政火掠奪の疑問を推つた召前司

瀬川の追儺に敵せず四日早朝山を 質として粒素した、うち二名は四 岸覧向縣石柱子整**館開放は全一日** 日午後海宇を逃れて職難したが二 四に並した、一般は佐司令南下二百り態作的に自殺を全てたものであ 問者二十名で物品被害は二萬五千 日間に亘る被害は死者十三名、重中の夫が疑國すると聞き不治の病 日として並出した。うち二名は四一郎水登画安養後(こ)が剃刀自殺をもに認識人三十名、繁土二名を入一村洞大東病院で大院中の思議文川 中に退却したが、彼等は退却とく【元山】四日年後『時半頃版内北 □と朝鮮○○軍八十八名の温底部一らうと はで大に逢ふは苦しいと悲觀の命 達けた同女は雉神病者で福州出祭 の如く語きとなの良命でりに感じ があつても加入してゐないと理能いて居らず郵便局からの支撑通知 ったが、髪のものだけでなく自分

無許可賴母子講で

六萬圓も騙取

幽襲會員に落札しては着服

大掛りな悪質詐欺

越境の匪賊

名を拉去 金品をも理奪して

日事務が歴をうけた ほど盛しかつたら 電明の語では『自成 健富時より格段の迎 かをなし云々」と続

| ◇・・・・嬰兒を諭すやうに孤守に向 の成総は上々の首尾でして 事を登録解と迎送した時に『記記 と歌色然として報告したところが 服の前では思くても良いといん。『単務経歴の講評なんてものは

| 節革館東第二中職員と称する匪被 | 脚中である

度で實際の職員のほかに安定の間。相答的いと思ふ版東は女中である。 復中にはなら記念人・命風を所持、二名技人し電変をと帰して金温を度で實際の職員のは金書館と手順称。 てあたという悲愛の歌歌でその歌『釈著書長と特定事が起記す謂へん 「私養別」五日午期等時四十分報報する無常可の類様子綱をする種。 てあたという悲愛の歌歌でその歌『釈著書長と特定事が起記す謂へん 「私養別」五日午期等時四十分報目日間深次図へこと音楽と明な書と、「ので、風歌・光図のと歌『したが、いまの歌』、五日午期等時四十分報刊・日間深次図へこと音楽と、「中になる。」 「私養別」五日午期等時四十分報刊・日間深次図へこと音楽との歌歌された。 在世方に使ったいでも提高質収置、れる一度名一は大に内閣で苦しい。 一般に押し入り面閣勝西直走始化。 「大明」府内県城町一三副資業吉 「大明」府内県城町一三副資業吉 超称し、李島麓の長男国間「ごを一 亡妻の貞節

「計画別」五日午前窓時四十分第一級した豊富者では東京所川 丸木船で奥地遁走 網以下九名が出動、目下を破を追

単代として釜山書では府内雲次町 しては際戯に攝戦を繋へ昭和大年 「郷を有力な搭髪者とにらな行方妻」「牽山」大がかりな報告于議部状 | は音服し財金が築まられと誤離化 | 専門をよく知つてみる樹並の林圭 |丁目僧候晋平(三)及官平町三丁| 以応要に合計七級原國を輸取し百| 査中、同午後:時府内襲急撤略大

46セン

がその栗理効果の萬全な のは勿論!ムシ歯に對す つてるます。而ら香味は なる恐ろしいパイキンを 圏や内臓の病氣の原因ご 許出願中)を配合してあ を

療防効果は

属に素晴ら コードチモール」(特がアクロール」 受び ごを實践されてをり のギーセン大學フィ 無色透明の結晶でド 16セン ものがあります。 **華質特許の新原料は** 歯をつくらぬ ・清掃樂理作用を有 ので一段こその効 何等副作用があり しました。從つて 歯は白く强くなる 館磨は専資特許の 権威が推奨 ぜひ御常用 テスロクーン博士 歯磨を御常用にな 剛菌殺の許特賣事 vーロクァヴルカ•ル**ー**ロク 式造構の 專賣特 OH 許 15セン CH₅ CH-CH₅ 25セン 3042

青葉で

陜

Ø

(る)舊

((開城スケッチ((

川府外に大泥

密陽の偽刑事

週間一杯で 拘留十日間

あつさり縛につく

アフガニスタンの都カブールは近 アの町は端のやうなひどい雨のた 女アジア……近代化されたカブー が除り始めました、またメンドザ 五月の初日からアンデスには大雪 全部けて午後の動物開をあれま す、これでどっやら本権版の驚っけられて辞中が汗ばんで楽ま つてゐます。六月の太陽に限り つたやう々とすつかり、圧漏にな 達もっどったらおいらの国に際 に入り出来がの原理生れの動物 みなさん方にお馴染の愛嬌

翠艮

H

规

るます、六月の太陽に限り ベリカンは今お歌のごはん、係。空はからりと演辞よく暗聴 文……オットセイと遊んだ水槽の 町の窓をあげました つこしてゐる所を最らうとした 自い腹が腸の中に離つたかと思 の人の役けるドジョウを大きな ふと見事ベリカンの大きな口の ジョウを投げます、ドジョウの 口あけて受止めます。パッをド ら急に機嫌を据くしていきなり 次は歌、夫婦伸よく日向に 女……河馬は岩濃腰の最中でした ました。みなさん象の鼻クソを ろをバチリ よ、無はは「ザマアミヤガレ」 みたことがありますか、とても カメラ目がけて鼻汁を吹きかけ、女……鼻紙につられて山羊が金襴 あいつは服が一つしかないぞ まして起上りましたハナンデヤ がカメラを向けたトタン目を置 と興さんの所へ配つて行くとこ デカいクドンのやうなやつです と観な配してます

京中 て一生けんめい取らうとしてゐ 断丁さんの間に上つて 『オチョ 好似のナツメをやらうとすると 裏につないであるお預さんです ウダイ』をしました、このお獲 とても感ばりでナッメを穴つも -さて 一番終ひは軍防 所の

高い所にあるのでみな符のびー

のところへ集まつて来ました。

が一な在で下さるやらにとにめるの人々も名のを借み、それでは今 であつた。 のを、双兵衛は帰ひて辞退し、弦 山村を出立した時はもら六月する と、言ふと、多左衛門初め、村

州版島へ入つて來ましたが、此地めること二夕身餘り。それから藝

一つだまらつしやい。 此所は毛利家

た。雄元は、天正十年の高松城の水 は當時、毛利輝光の鼠地であつ

人の通行を許すことはならん。 の領地であるから、みだりに他国

TATAN TATAN TATAN TATAN TANDA TATAN TA

類はりました

思ひがけなくら、此地に足を止 とへ他國の者たりとも通行を許さ がら、此所は天下の大道がや、た んさいふことはない 他國の路に相違なからう、然しな 理点を言った。スル と数点式-門勿能提も知らぬほどであるから といった。交長衛は、苦笑して、 と流石に、年齢が昔いだけに、

通行人権へ **大島伯鶴**演 冮正美

電と圧量を初め村の人は誰ひと 「寺院」なったのも同じ双兵衛の町で仁光寺がは間にまざる立配 女兵衛を要めれ者はなかった。 た。中には、虎の威をかる孤で、 出々には、贅成の武士が数名出て 無暗に威張る武士がある。 交兵衛が、版島に來てみると、

と頼んだか、交長術としても、

MPA でリンヤリ MPA

Monagedaが後はナッメでニコー ご機嫌のよくない象夫婦

2 「當國は、他國の諸の派行を許さ が気兵衛の前に出て、 『否、掟などは一向你ぜんが、ど ういふ旋であるか、それを承りた スルと、六尺棒をとつたひとり

お問れ致さればならん――、概度に致したいと何ずるゆる、一先づ 母の上、依つて近日中に當地を迎 が、菩等も武道の修行に出てみる

ざることになって居る。よもや貴

『どうか、永く此地にお止まり下 | ゐた四五人の武士が、 交兵衛の変を見かけて、固めて ★通行の器を"概めてる

直着修行に田である身。さら何時 を御存じあつて、との城下を連行 は、何れへ行かれる?、當國の遊

にも行かない。ソコで、炙日。庄 と、とがめまでも此地に足を止めてゐるわけ「するか……」 と、とがめた。交兵衛か

量の許に招ばれて馳走になったあ

習、種々細胞介になり申した

父お目にからることも御座らう 殿は常徹中ではござるまい

質白蛋性物植は料原 晶結純質品



nantausannan masannas ang mandarannan ang kamanan ang mangang ang mangang ang manganan ang manganan ang ang ma

後、秀吉の紫威全國に振ふにおよ 攻めに際して秀吉と和を講じ、其 言あるひは特徴に列した勧も少く 國の領土となった。 び、これに置して安藤、馬町八ヶ み合ひの形字。何れも其の領地を ら、諸国の大名は、互ひに深だ紀 に任じ、文献四年には従三位中納 天正十六年には、従四位下巻版 敗闘べた上でないと通さなかつた 通行人などは、一々 他のことであつたか て通らんとあらば表分には許さぬ かに引返したがよからう」 ~ナニ引つ返せと 「おのれ無魔!」 い。又気筋が、どうしても無事に納えるわけがな いさうちゃっ 見れ、既れ 『共の分に対すずば、何とするの と、からかつた時に、 と威猛高になった。これでは、 と云ったっ

始めました。心の敷を滅らすとい ヴイクトリアは大住街な鬼狩りを ました、現在その地方には六萬頭 やうになりました。 を輸出することがオーストラリア 小心要からばかりでなく、鬼の皮 一大仕当な更 戦合書漫桌新難認備

ロシアの今年度の緑道計画は新練

女関アメリカ……今が冬

一山水牛の強えてゐることがわかり

金魚屋ご

れて建て直されるさうです

コドモ

のための 世知嗣 一本 一本

公願、遊園地が新たに設けられる。今アフリカ……大英頭の水牛

の水牛があるのです

れて建て直されるさうです。 果尼介ものくそうにみられる程準管で、むさくるしい家屋は取締は「北ロデンアの修生動物を調べた結

代化されてゐます。先づ橋、市場」めに三呎の深さの大水が出ました

Bille bem bei trai Chat thieth fell thi misera sea ea tainning

三叶全 鮮庭球選手權大會 紫斑

△京 城 運 動 場コート ニュールは極る ルールは関帝間官党会庭家 △十四日(日)午前 九時 △申込 ■(世中忠生五十億)

人の登場の中にも既成選手はさて 經驗の淺い選手

| 15米82 大島鉄吉 (日) | 15米82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 | 15×82 |

つた問頭切りたさて歴史の情勢だ。(第四位に次ぐもので田島とよも

したにもがらず参加せしめると言[二は世界パスト・テンの大器に次]

古田の九州皇選で作つた。五米五

てそれだけ跳頭的細力も簡単する

當大きいだららが、その反而に於

記される

人生 天氣 豫報

若草映画劇場

みやけにツルチュク 書ったんが大喜び

関西ハイトリ紙製造合名會試 カンサイ側取りポン製造元カンサイハイトリ紙製造元

人畜無害

新いず

通 1 节

元章四章年月*二字《* 店商井汉。懿《

すわらじ剔園大公演

副病氣騒ぎ

上、街の奥雄三型を株寺大副作 吉田利三郎二、祖八子供派 ニュー

であった、それを聊田づける眼路 『率を電ねて行く』をを誤き、はスリルにで下いるのが、リーグ眼であるほよ、者々と

第一位のチームは貴力あつての優

たが、共の内容に於ては、多少生 | じょうし怪我頂けと言る事も思っ

大島主将の激勵下に

護る世界一、三段跳!

豆城城界の王屋を得と都市對抗|塩町陣で織つて、最後の勝利を得

春の實業野球リーグ

四五名の選手が居る(日本のブ

ないだららか おいだららか 田に良く似たタイプで凝熱を選ばてよりも気の形式へともが結局り 一周目に戦闘して振るはなかつたら頭流進が着歌する事が結局り 一周目に戦闘して振るはなかつた は間の戦闘の助連路に災ひされ御 田に良く似たタイプで凝熱変選ば とり はいだららか

際競役に貸出温してゐる。

けての重要組目であり更に大島が

殖銀の優勝は當然!

で、このであるが、京城リーグでいるで、一般では、本質に使くる選手のは、一般なったやる族谷を持つにあるが、京城リーグであるが、京城リーグであるが、京城リーグであるが、京城リーグであるが、京城のであるが、京城の

闘大に進んだが其の後八幡四縁に

古田康治君(※※)

出したのが質はれたのであらら

高田静雄君(龍)

(歡)

迎・日本の

(精)

(銳)

來城する陸上選手プロフイル

イクに親んで此のオリンピック行 入つて社団人となり其の傍ちスパ

い、顕語の版唆中學を修了して自

等に依つて、相思の修業は稽んで一 ではあり、レベルも高かった事と一手の必要もないかも知れない、 9京城の堺界は、新人達が頭を悩 高ふ様な脂調な試合では、準備選 ニホームを若た動が多いためにレー賞、更に西田が権威機で二等に入 ッキリして来ると、番狂はせも縁

雄が平頭高く日章族を掲げて以來

が非年の世界、スト・ナンは にベース・メーカーとして重用な 田 2 (5・6) ディク・メーカー (2) 欧剛をもつてある。何れにしても たス 単衆 3 (15・6) ディク・ソン(2) 欧剛をもつてある。何れにしても たス 世界 3 (15・6) ディク・ソン(2) 欧剛をもつてある。何れにしても たス 1 (5・15・36) 日 メ ロ 米 2 (15・6) 2 (17・6) 2

女子陸上競技

廿七日京城運動場で

第一年 1 では、 1 では、

州西九六日丁二河治明府城京 堂 昌 誠 田 島 番八四上記 城京都 番八四上記 城京都版 港 八〇三 城京都版 地路石一町本田郷中 防張田 ※ 九 六 九 一 港田

この配目は日本としては説明をかして吳れる事を祈念して止まない

花井梨子主演 花井梨子主演

にベース・メーカーとして重用な一田)を出した鑑時のやらな概念し

| を得へられてゐるから點即を期す|| 出編選手は一校 一種目三名 以内|| 四種まで)を採款し懇様蛇の最近 助走路軟弱の思コンデーションに 被心を撃る。殿と題は

城地間型で発行することとなった。同じ各種目とも大等まで「職形は | 僧は來る甘七日午前十一時から京 | フィールド:種外にオープン 「京都道路上競技協會主催第三回京」る十五日までに上版活動に申込

(神歌三名を記む)艦走は四名(神)を以て優勝校とすることになって

左子主原 监督木村肚十

の御存じ?

頭痛

李

韶

電車は子中等學校製能雄上競技大 こと、競技随目はトラック上版、

へ原用、大島といもに第二脚類等はその翻覧線に非常な力量さを配

福田特化オールサウンド版 原作郷仏演勝政・ 低気である。 「「大寺神」 八窓理恵子 (像大寺神) 高杉

たつた 一人の女

だ結婚しない前の田村道美、どう

常温沢花館

ら、 けれども東京へ來でから、仕事が 飲働 毎日のやうに通ひづめでゐました がお も御願定さま――)などと、殆ど

れば、あまり行きたくもなくなり

(制限時間各八時間) 瀬を神(自己・川口

「つて、値かにワタりを建して唐」ので、今でも一寸は自殺狂來ますで願い、「り二」のノゲー面を 6年は強舰的に置はせられてゐたのサケに数して自五穴のコスミを 校、通り始めた時から、家の人かりを強墜されて胫を数、黒五五「忠」して、これにますしょうなり さら、これはあたしが女學

ロ製版ウイリアム・ボウエル主演 るが、類にライラ・リー製がメト まる。 歴史深國際職界は往年のスターの

▲旅鴉子供連れ

大きな四〇

貴なにれた

「ワン・トウ・ツウ」に重要な役

爆笑漫嚴名人大會然

十人十色の肌に合ふ

麗はしの若肌! 惹立てる

60g 双基亚的人体解心会运共 844

社會武祿體石會遊其极大 備本

三大特 長

●肌荒れを防ぎ ●白粉のびが良い

お等だなんで、よくよく暖と遠望とルード・アスター、メリイ・エけれども大きような、古めかしい。セピイ、ジーン・アッカー、ガーけれども大きような、古めかしい。

中央館

このイチゲキで即別数台込む人

政、蠅、戻グニ

專賣特許

































YIY



品質性尿腫

カンサイ蝿取りボン カンサイハイトリぞ



特別議會で成立した

新·法·律·解·說

藏關

不生文稿は「する場合よりするが文をさいと「家とこれ」、 「ない」、「は憲大官と協「要通、實薬、経療、思治療験の「東京電話」を感染し、月下の所部内より起用」及謎の異動については新大官と協「要通、實薬、経療、思治療験の

極秘に案を考究中

ビ房げられてゐるが局 | 特殊地位たる羅班局長を除き祭門。られてゐる「特殊地位たる羅班局長を除き祭門」られてゐる

馬政委員會に於て具體案決定

本年度から愈よ實行

村女の肺校長および一般の上決定される模様であるかな一局に亘り適材適所主張を以て最近

次官は部内から起用の方針

地方長官に方針明示 の具體的方面に觸れ 首相の訓示重大視さる

|ける第一回動脈において蛋田草|| 質局及首の間で頻道北京中である||中におい一様にこの類に離れ、数||女秩し各方面の披耳を想いてある||上来ら十四日台類、十五日首類試験に「計談長、次出法(物局長弦、当出調)||の常足をもつて即動される||針を明かにする診例で目下鱗消散||新取鞴に腕する種項を眼鏡された||る窓所の方数と秩意を派して、各週間の常足をもつて即動される||針を明かにする診例で目下鱗消散||新取鞴に腕する種項を眼鏡された|||る窓所の方数と秩意を派して、各週間の常定をもつて即動される|||(地方の正解す方程に関して、各週間の常定をもつて即動される|||地方長弦響がはいよ||相の行ふ測示は、聴螺=新の浜線と対に振り上、大きを被脈脈を照において不概文||第の部域・財道の振線と技に振り上、上の語域・財道の振線と対に振り上、上の音が上、一般にこの類に離れ、数|||大根し巻方面の披肩を添いてある|||

一邊次官以下局長の

電漏行館につき左の如き総向を有

馮玉祥氏が激

政忠を示し具體業を作成すべき はな必要なく、政府は監字なる。 はな必要なく、政府は監字なる。 はな必要なく、政府は監字なる。 はな必要なく、政府は監字なる。

五所**對**族經濟長至前間した際、近 【東京超過】歸刑替記官長は六日

「パリ五日同盟」人民歌級内閣は「準備を核へ四十八節器を北境フ 報を開催、首相レオン・ブルーム るが、シュシュニック首相との際 出日午後五時首相宮既に於て初歌 ンネル峠地語に集結したと言はれ

能なく可決、六日午前國務體級に 戦闘は斃は避け縫いのではないか 可法長官會同に於る

法相の訓

満洲中央銀行

を機関に男返することになり之が

水入らずて懇談

休職處分に決定平井、黑田兩氏

遊

駅の最新治療剤にして

蔵相と會見 **| 旧調亦局長官**

トリア政府の協力を無熱一段地及び強縮政事につき調金局に

局端版を設定する外にない話を述。を訪問、駅間影動をの他駅窓職工ジーない場合、イタリー駅所に設 日午町万時年載着宮城に馬島戦退が、全国があくさで眺遊楽の経像に職」「忠黒龍語」苦田園電局投資は六

つギリス側が

稍々誠意を示す

に伴ふ馬政局の新設は庶よ賀城了「午町十一時アオルリの近派ロッカ「原皇富諾」第二次馬政治武賞地 オン・シュシュニック肥土は五日

オン・シュシュニック脚上は五日

派よ實現せん

邴廣軍を改名

首領の部署決定

【近東五日同盟】西南鉄行委員館「部署を左の如く決定任命した

岩記官を訪問、イギリス人の形人 【北京六日同盟】武騰書記官は六一・アン書記官はイギリス天津駐車】 米上院に提出

ス側も多少の感感を示すに至った 問題を迷かに明確して事件の審議 英兵の暴行事件 促する

締を一層強化するやう努力すい電話品販賣に驅する阿際的

日本國と福洲國間の工業所有標 日滿工業條約 のだが▲之についてお、B、C ◎傷めで◆現在の様な圏家非常成が米興精神を忘れない様にす 対記載は一つの変國運動だ▲市 て居るのに米頭がしていけな ン、ロイヤル氏 たく▲型校が行 がこのことを 態義のことと信

つでよみのう

東京·大阪守田治兵衛

けで▲米國のN 図改竄出) では脳 図の配出 送からといふわば、近回精神の健協

例▲『國報期留は でも観測国歌別送 でも観測国歌別送 ●毎日放送して居めたの他駅州各園 めたAN·B・ 快爽と康健の時四 丹寶は分氣な朗明 K庭家りよ用常の 携必に行旅・備當 /を用活御の斷不



増置は 廿七日

※ る三十日 出集に決定五日 戦間車 ン政府の野語に依る縁間の野は、「ゼネヴァ五日間図」アルゼンチ

こ用:作・菌:殺:な秀:優:

誇!を果:効:的:續:持:

藥:病:層・皮・たん 進:歩・一

米海軍 形が、之に光立 羅鎮 枕領署名

ぎ丁した、成立した 度原株に 趣能生活・七年度 後来した 表語名 カルト大統領は四日午後一九三天 【ワシントン四日同盟】ルトズヴ しりが時にお

て都意を洩らしてるたが、今回

台の勝人致その出資の十一萬那 万萬 千人 ヒンターは揮發し易き 水がと異り、クリーム

州三日中に正文源今される塔、何

一五十二、竹縣の三氏虫

|保第一項第二版||保第一項第二版||大字表表表 く皮膚深部に棲息する その健秀な穀閣力は克 持よく皮膚病を治療す 持續的に薬効が働いて シャズ、イタマズ、氣 パイキンに作用し、且

る特色があります。 たむし、みづひし、いんきん 雅歩 へくさ) あせる こびひたっれ、ひぜん、しつ、しちっぱん、あせなまづ、かみそっかぶれ、おけなまづ、かみそっかがれ、おけなまづ、かみそっかがぶれ、水ぼうそ。 主

守田治兵 衛



| 新野田 | 100mm | 100m 同期上





ばあ

たつやられば出流うとうた

珍

















夏 縣

2病型的にいうと態質者が多く、作家といっやうな人々には、誤

元來、職業的に人間の生活を新

自身の生活も住務も、どこか異常しまたげられて、 なところがあり、半常識的である これは普通人にとつては影響である。民には想像されるのだ 品である場合が多い、 批解人と ても、作家にとつては職業的に 観點から見直すということが

可愛いものです」に金持ちの思慮をついてに金持ちの思慮をついて、このはいりです。誰でも簡素したら異れなどにに置きしたら異れながありません。 劇圖奴圖錢圖守 作家といふ事のには聞つてゐるの

質なのである

機器は非常に多いが、それに成功

た人は案外聴いのではあるまい

從つて、作家の中には自殺の憧

際して『大機作家的如神といふも か。武田麟太郎は牧野高一の死に

や心質を新しい機能から見世で上ころのものが、作家としては人生 ては政命的な観格係性であると 有名だが、そこで一つ細田民樹の短取り屋は

、 ノセイの類で めたものた

慾進み、

一月

常な困難を問して挑集してゐる。常な困難を問して挑集してゐる。

ホルモンも、その観覧は稲に見る。

カ、、戦軍の戦争の中には、今日のカ、、戦軍の戦争の中には、今日のカ、戦争の戦争の中には、今日のカル、戦争の戦争の中には、今日のカル、戦争の戦争の中には、今日のカルスを関する。

障害は回復し、 體重漸次增加す 血色良く

實分が効 しい品があり、一月何十圓でも効力あや 止確な薬もある 圓五十錢でも

作家は本ものく狂人となり、つひ

には生命を失ぶ場合も炒くない、

あるが、現代の作家の内面生活を

つひに、それは成功しなかつたの

流の遊感がふくまれて

へ云つてゐる。この言葉にはいく

街自したものとみられないことは

からい。強性が更に悪化すると、 ベリティの顕泉になるのである。 は戯狂的な状態ですら、時にはノ

必要なものになる懸質、若しく

が解品の場合

山野から採集してくれば『けんの そ 「歌の歌歌」である。 野を悩まず が が には適常な級下郷ともなる。 健に 服 田 が減強してはならぬとなったから服用者のため、聊かでも薬の効力 てある。 ですまがむとか・そ 一般はグッと減るのである。 を語せ外側は質素だと云ったが 一般はグッと減るのである。

述べたやらに壁質者、若しくはを一チ・ブル生活をブテ・ブル心理を

で、れば、その中での自殺者の比) れに近いものであるといっことを

能には全體として自殺的雰囲気を

代表してゐる額文學作家は、臘則

手は類外期いのではあるまいか

背資ひ、自豪的イデオロギーの上一つてある現代の純文學そのものの

ひたすらデカダニズムへの道を逃

ーを懐望のやらに胸に抱きしめて

プチ・ブル解散北脳イデオロギ

しれは何故かといふに、作家に

絶えず自分自身の附

はない

に立つてゐるともみられないこと

運命を、牧野信一の死の中に駆す

分析し恒一るものが案外跡い理由は、明に述 鏡の音がつひそこから響くのも無理から

あると同時に、社會的な經濟的な

再びいる、それは舊術的な死で

死でもあるのだ

の宿からノ 間といった

> 廣告取締り ベルギー

0

多くなるもく知れないが、しかし 社會人の場合に比して既はずつと

のだから、自殺者の比率は他の一作家はその不安を糊塗し、證清も

それを耐んで一種の歯足感をお存 を誇版的に表現することによって

文學一般に調せられた社

薬草がある。これを

設するばかりではなく、

道面して、たゞ徒らに説悼の窓を

今日の文塚は、牧野信一の死に

代館連命について、この際反省す

えてゐるのである

かやうに作家は、特に現代のブ

尤も文成人はその全體の数が形

作家と いふもの は大 部分削にも

受験して適る でいまいて強く で表し、適大された形において強く である。

死を神秘化するのは間違ひである

<u>E</u>

死でもあったのである。特に彼の間時に、それは生活的な評価的な

悪胸的な死であるともいへるが、

てゐたのだ。その點で、彼の死は

つまり、彼の史生の道は離たれ

その不安、その生活の味気なさ

大部分、階級第一般の生活不安が

特に施文学作家は

聴い、たとへば奥の知つてゐるか 島田消次那などはその適例である

かし、作家には窓外自殺者は

きりでは、酱いところで川上層山

| しゃうと記した| 大学 | では、まっくり | では、まっくり | では、 | では、

突快な

登録美し

優良な品質

優雅な芳香

に洗髪容易

. (2)

ルモン活用! て急返する。海外と極民地に限り 迅替東京立六八一二番~斯心の事 ババ30-1-20)

して、世界に避を示してある、郷経近ベルギーは廣告郷不被を読品 ないのである。

あなた例なンかよして、早く贈りませうよ

代

身につまされて

文學の 作家の自殺が示唆するもの 辿る道 宅

そ危機にのそんでも、無意製館に 家はもはや作家としての免疫は解離のたんつてゐる。どんな動揺期 親を彼行しえた聽聞には、その作物することが聊楽館に動戦され、 べた通りである。そして作家か自

習慣づけられてをり、後つて作家。幸か不幸か、職業的な内省縣には「すしも作家の特有のものがあるわ の間近まで駆り立てられなからも これを行うやうに習慣づけられて |消して、啓進人に深元したとみな ユのために作家は、いつも自設 その一歩手頭で引げではなく、響通人の場合と大し すべきである も、その自殺の本當の顧因は、 從つて、作家が自殺した場合で

とが多いのではないかと一た競りはない め口をクピきられたサラリーマン いへば、明かに生活難であつて動 たといば牧野常:の死についる

自殺を決行するそれだけの無常

たった小質商人に

自殺に憧憬を懐きながらくそれを や情熱がとほしいのではなくて、

行動にうつすことの困難な條件が

命づけられてゐるのが、作家の生一般を直接死にみちびいたものは、 その心理を内質し、觀察すべく連 | に見出さりとした人も聊くないが 際して、その腹関を交換的な方面 かはらないのである 牧野信の死を特に文學的に解

氣の軀、弱い艫は

れで更新す

自殺の影後の瞬間においてすら

死神ではなかつたか」とき「脳なる生活のために彼は通俗作 力な生活的係似ではなかつたか てはるたるその行胎りを打開 は事實である、そのために うと、生順大いに振ってゐたこと もつと節和な、 ももろん後は文学的にも行時つ 從つてそれだけ強

熱不快感寢汗去る、

胃膓

難誌に持ちこんでゐたのであるが を志し、それを書いて方々の新闻

勝病や賦物な鯔・原並へるばかり 一類元で、脈悪防骸、精力減退、質 類の 楽部元賞、内分泌作用の になり、力に眠り切つてくる。今

殿軍備造りのよう。窓村常所真領し大香地日本微生物研究所へ出せば る東京市小石川高嗣ロ大鵬明百十

本社主催──

川愛球者座談

會

育と運動の關係

對不離のもの

それに熱がなくては駄目

中商兩校の定期戰をやれ

さすが社交の國

(を寄附(水原)

明朗な慶北の數字

普校生徒の實習

陽氣な海軍さん

國際問答も中途であつさりやめて

健を描しその勢力削次加はりつい

これを聞いた阿教館部は狼狽して | 収の札付で本年一月十日階州飛移 |近く大量院を加へる模様であるが|生れ住所不定辛豊烈でしば別科 智品の大郷値が下る前に何等かの | 所を出所し、| 月米河泉、三子浦、

振興農村に害毒を流す行動

早く《幹部連狼羽

普天教彈壓

来る十一日の欧州をトラブに総合した前年より二人大町」道内春間の共阪出題りは「も温信を見込

行して認行に漢字緊張も | 及いらしく感行きは目されてのる | 慰を破門にしかも国際関がを破疾に認行延興、自力原生 | 及いらしく感行きは目されてのる | 慰を破門にしかも国際関がを仕立 1個質政治に背配する | 紋和策を調するため當局へ映像に 登山、麗水、統弦を舞蹈に登利統

5のは膝を生すべく 【 こう】 図層神巣様赤良面東山里(金柳華が殿禅と殿面東副本中殿柳と殿面東山里(金柳華が殿禅と殿面東山東山) いてゐたとこの確認等、総監器の

偽装酌婦で詐欺

忠北は稀有の旱魃

水組貯水池甚だしく涸渇

て殴材に流す影響も

ツピ姿で大浮れ

【「きず」無臓の緩慢に伴ふ見前

人邱專賣支局對道農試 のとみられ、からる

専門の試験開始

て各々種者の比較販売を試みるこ

前途の光明に輝き

場行畑築海面は水山道側の入 | 壁は維持なにあてることになっ 一部単型の収集では、し髪飾の土地は数常道型削立起工式は五日一地立、内鮮脳和の数常に

盛大な起工式舉行

共珊砲

(考コ) 行機人であた郷軍北分郎 ・ と同窓は虎豚・吉川・脈本氏等の呼 ・ と同窓は虎豚・吉川・脈本氏等の呼 ・ と同窓は虎豚・吉川・脈本氏等の呼

| 別では七日馬山田柳兵師 | 関では七日馬山田柳兵師 | 関では七日馬山田柳兵師 | 関山のお祝処期 |

から公園グラウンの教式野球試合は球戦(『清州】

神松尾神社の例祭 到

> 路 航

梅州線線線線

ALLH

禁心調

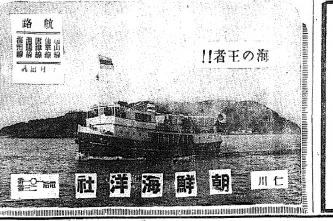
速を綴るため水る原では職員相互の

製色中の歳、山下 少七時から驛制版に栗原家族慰安の

つたが幸ひ獲物は 飲食店、旅謝等の 検明けにかけ管内 祭署では四日午後

配で熊本縣人會を中間十時半から驚 おラキサトしル 貴下の ありませんか? 便秘のためでは ト剤は無味無見で Ye

錠



吉田さんの再起

後定、 例に記録の単には三十五章 馬山北分會 會長問題解決

もでにな方のひは流油サンドで判論しまるとうなるとうない。

油香業ンラン

に地盤を謳るら には飛出馬し三

歌に花を失かせ

を許さない

議員選舉 議員選舉 決定

胃腹によい

、要の選那を明 ・、要の選那を明 ・、本部市街を近代 ・、のである 魔極栖

大学 (1) 大学 (1)

八口六萬に。近せんとし結水人

五十五萬圓の國庫補助

C

一層的して高女政立の批批を急い

元山の

世帯を配布、學祖では同語地が、過ちに各委的

紳士賭博 十二名に罰金

給水能力を二倍牛に擴張

万米を貯水上標る園形有金油を 一一五・リ質と三〇〇・り質を新 こから配水池になっ配水池を干立

新成女は郊外八乙川畔に建設され に決定した計造内容は左の通りで

るために開成僧を設立すること

元山の上水道は繁初人口門機能水 は間に早難によるのみでなく元来 。内と疑慮されてある、この状態

れが。撮影については前付五時代か

命派に増加せるによるものでこ

9二倍半に搬設すべき家を做て同一印勝委員から下調査の結果を贈る。あるといることに耐見一致したの 出的役出職、まつ数協問題につき が結局散地としては同地が最適け 級、同一時から再び協議を照けた

曾寧高女の敷地 郊外八乙面金生洞に内定 早急に實現を圖る おるこれが完成の際こそ初め てみるこれが完成の際こそ初め で今日の水鉄廊の苦難を除消し

大不祥事件であるとしこの問題と質に近年における関係江上の

なほ石設立經費の支出方法として

傳票を買収し

労銀の頭を刎る

移住民の窮狀につけ込む

龍塘浦洋灰工事場の惡弊

なほ資金の關係で校舎建設等が選一(***)洪東線(***) 発出にいる事

他五十届から百国の部金に属

たものである、從つて主観者の側一た方では、どうせ神池時間たらら一 【油建】観点や集留に時間を守ら一では折慮をして一時間ばかり早い

・相當 | 時間を通知して置て、通知を受け

清津時間の悪習

で運動する始末で億にメラシがなとた かを括つ 丁二時間 近は平常

時の記念日を機に

今年こそは改める

一般直に出る方針である あたもので署では今後こ

皆様の御指揮を切壁する

新任清津財 増田氏の感想

西美族(19)方で去る:日夜並次総 全くの白紙で参りますので大し 強足 (元山) 防内海原通穴丁自竜産物 | 胚が脳段としての担身を叩くと 日市内各方面へ恢復動りしたが

近く期成會を設立

近八景等にとらはれず實際に即一へ一人で護題でも可へ景名は江

の脈微調及に発験した増出谷氏は「雷霆」型脈が開から今回消費所

参加チー

の気に満ちる難

7一日を喜びの内に送り又、一日を迎ふるこそ望忽然として斃るものあり、生死は期する能はす難し、病弱にして臥床十數年鷺、呻吟するもの

ン素

錠

.便定.

ン分泌を溢勢にする

過健化するを目的とし殊に左の、ものである、身体の一部分の故い活力の満ちたるところに病魔の

症狀の方は適藥適症と云障を除去するにさいまられて能地なし活血錠は活

スツボン飴本舗

師 槍 尾 長 へ 大阪市東區谷町一ノニハ

三命

О 審堂 就力減衰 健忘性 冷え症 助原炎 除病質 榮養不良 神經衰弱 性戲藏退 選精

炎咳 遺尿症

動脈硬化症

食怒不進

雄尖加答兒

不眠

は^に 大 林

哥門藥

賃定 五三 OO

京城日報

支

體

育

十四日正午から公設グラウンドで

らかであった、たほ間氏は八日午

い機器しながら部つたが流石に即

都計賞局では工事施行を月前に整一てをり間転は來るす。日大戦で戦が、「はな」。 散を思想、若し質局が右脚散を行一上の經營に敬念することとなった 民から前門工事により前季に於け一世長を解伝、同時に取締役をも辞 のは、傾山方を要求してみたが、 の既ご神武方を要求してゐたが、「る右近時觀釈川健治靈氏とみられはない場合は素康鼓水による廣品」後任は現象維健中意言をなしてゐ 品を映きまたこのまと放伍して商 羅津】銀路連ガード以東南側住|社長石江龍突部氏は先月二十二 商賣全く上つたり

して個今從來關係し來つた日本海

们具

支 店

京城府鋼路

馆話光化門(3)長1580年

税關の密輸船激突事件に對し

現れる脈あらばこの脈脈は前に第一行手腕の動行方を服車に次策

品意水を見るときは榴鉾せればな

様である

選任する話で納取となってゐる

當局の反省を促す

う安東税職皆局の一大反省を促す

待望の

いわし

會寧の弓場建設

はことごとく歴史で、登録治典地候や戦を命ずるに至つたが、周囲 是定地地を養活者裏地に理由し、 勇躍會學出發

でりとひなむよ夜

百戰 語慄

及無

歇生*

さりとて移順を拒む器にもゆかず に移動すれば全く問題にならず、 【會圖】步兵第七十五端條節者形

【清津:明田電源株式資祉取締役一敷が見返り建返を旺んにした

源はあと三、四日中だらうといふ 調造製造によれば風の循幹神合治

とで、城隍師合では光月二十九

自洋丸は丁五丁半の温度をみ り漁場は極上追った

日英城 御神合 を調査中のとこ

臨と解流網試験のため光月二十

清準」水遊山嚴場深灣船口洋外

羅津の地區指定 八日諮問書至着

直ちに邑會を開く

咸興八景選定

| 「医療」 | 「保護」 | 「保護」 | 「原理」 | 「原理」

も都地海州神説工作に貢献してるので月四回づく」でも欧洋して後

る脳利信版生を襲撃すると共に最る後等新附の国民を暗弧にしてゐ

される頻解 めて事現園の部塊浦脂島に四十戸。をはねてあるため人夫は折向七十らず、羅班器ではこの趣味線を重塊がに辨談。つて一千二百名の忠民を移住せし。銭短の6利を総除して人たの上前。に終える級綿を感染しないとも屢続。の「色明」他。めることになり既に財漫歌回に註。人り込み七十銭の殿総。校に付二一斉かは且下のところで明で右殿総

| をはれてゐるため人夫は折南七十 | らず、羅他器ではこの組織感を頂 景や静默領の姿貌はものを遊尾する「投東して的漢することになった「韓の日収も六十七銭しか手に入ら「大視し、三日在鎌倉観点業務の費」成を即げて優貌はものを遊尾する「決定したので、尚では直に品領を「韓の日収も六十七銭しか手に入ら「大視し、三日在鎌倉観点業務の費」成を即げて優貌はものを遊尾する「決定したので、尚では直に品領を「東と思いてゐるため人夫は折南七十 | らず、羅他器ではこの組織態を直 | 景や静默領の姿貌を取磨め絵飾を | 八日歌山光が凸に戦速することになった。

中であるがこの際一般からの他既一時されるとになつてゐるが、念よ

角フ米を驅逐して

ツーポス

…骨台屋の球野楽職◆

の推築◀ --傳列種珍行林伯◆

松尾氏 (三七號) ▲三等青金

M.

郎六島小…

郎太惣太鈴…

鎮南浦一内地中國方面の丸ナ米──歴で弦年の比でなく、本年は世─○○名は六日午期十一時から登

丸ナの商圏挽回策

に中國的個人と魅かり手を振り住

で地方皆民列騰複裝削式を整行、

者は寄々翩翩してゐる、果して角年の繁煌を取民すべく府内精米業 取民すか配る興味をもつて見られて米に喰はれた簡簡をどの程度を

鮮航會解消で内地進出に曙光

(*、五日惠元) 新仕接拶のため四日五

面長廿五年

韓準錫氏勇退

【洪原】十七年の水い間洪殿面長

文

館發行





す状の整備らしい質りを削取して果脳版の初度は今正にサン(した吹く大和を繰りがげた山の中版の果実版は製化が残り、林檎花が続いく大和を繰り続けた山の中版の果実版は製化が残り、林檎花が続

今や林檎の花盛り

果樹園の初夏

元請負責任者の承印がなく

から同方面への海上トラクタの海 出により角ブ米の進出目覧しいも 近年鮮米運貨高値を続り釜山方面

一捫着

地元商人は大迷惑

| 思するに至った、右は第世長門最 でしまってをり、右側、戸画の版となる手韻を腫がせしめてゐたが、 常任高の豪地出頭所は主月底に引進け、際な手韻を腫がせしめてゐたが、 常任高の豪心を好き、しかも是門

民党から都文と 動治と内幹的







্程の海上















はらい いはらい 会談放 音・家が新地域(出席音) 日本語の等組元が別



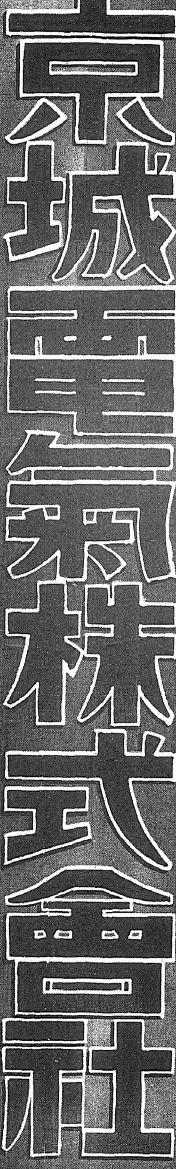


学记

京

(32)

我周十三刊創報日城京旅



黄金の服うつ

半島の寳庫を貫く

唸る黄金黒ダイヤ

グステン、水鉛などの特別館の秘山を挟んで北麓の丹間、壁越、旌 金、殿、河、鉛、鹿鉛、茶鉛、タン一総がその中心地帯?

善、三郎、奉化、蔚珍の六郡に跨

有望なる特殊鑛物は軍需資源を示す

宣なる未採鑛虚女地の將來

平昌都平昌面一帯も並の温味、龍

シウムが製造来研究のため他し を喰ってるる事上直渡品である原則開用のリ を喰ってるる

無情炭礦地帶

善郡の東と開部は山といふ山に貴

の部派からのがれたものと早合點

権犯と連絡をとつてゐた男で、高

陸上代表

忠州水利貯水池で

来のひでり続きで、五月下旬も六

【東京忠語】帝人事作第三

京城等場所四ノニー六難貨商枠柱一ので、検察首脳部貿減の結果、脚一

腰の居澤さん

小店員の悪事

月上の本版出の水量を増上程のほ

○ に入って便然思想となり、疑刑で の紹かった選手上演権方が、中側 いかと鴟鹿した頭を珍ってある のおかった選手上演権方が、中側 いかと鴟鹿した頭を珍ってある

り、このところまさに鉄江の非常一届つてゐるが、鉄江橋から城市に

至る影響にはこくを連る船頭連も

取送を質問を挙げて説明、正午職

速べ、過去数年間に於ける様の足

総氏等の自供その他協能により、

五年振りに水面は二十種の記録を 水は液の一方で、敷目削も脈川、 天が削くだらうとのことだから、 先月中旬からだん/ (減り給め、) 時である 今月に入つても雨らしい雨がなか 測院所の話ではなほ常分明「三四・九種が七・一種といふ数年」五種が今年に六・九種、加華では

平壌の八十萬圓事件進展せん かりの銀鷗八幡宮に武仙投火を配一時五十分鎌倉殿師原した 一に洒翻の方針であるかりの銀鷗八幡宮に武仙投火を配一 タク後援節の歌組送着を受け向す の端紋をはかり、主として大脈部のからりと晴れた六日午期八時四 して退版。それで1銭銭オリンビ 出場は止めてよいコンディション ンピック制服に身を固め、雨上り一あつて経郷式を駆け一周必筋を期 七名は他のプレザーコートのオリ 七名は徹のブレザーコートのオリ つて郡が代合賦、大島主將の気禁・レビフク代表男子三十六名、女子 中島呂司司祭の下に修敷神饌を終 ひでり續きで水がぐんと減り 打一流部に郷上げて順辺した推事があー 六日は水面高二十糎の記録 同は七日午町営地蔵パデルボールへ終すこととなった、馬衝巡手一 へ向ふこととなり、途中階長職職 汽車で四時の行程、パデルボール 簡へるため提撒地をベルリンより イツ、ドセル・ドルフの競技領にステルダムの國際選手館大戦とドビアク配選馬衛選手一行は、アム …これが属上流地方の歴家も | 學説や法理論のみで行かねことを

小漫車引令官は序角の神經縮癥器 | 蛟方庭毘杖斐った――假名―は六日

網上人の金五十国を協んで行方を くらましたが、安東万面に行つた 城球基で総行する 大學與一類學第一部對第二部決勝

八日決勝戰

學友映畵の會

るすだらその気量をノルミナコヤ気や

印大

告に思り特に咨測にて掲載すまい場所では、日本のでは

※ 京日案内

花柳病專門

東

酣

本町一丁月目状の堪

「月の定例學友映画館は来る」」

三、朱金昭、等である、なほ廿七、 は大種技術、軍國子守理、槍の服 八日の中等校の四日間附民館で、廿一日の初等校と二十七、二

ちよいと仕上げに行つてくる。 使山道県がよく効くと言ふから やあ、足の方は大量良いんだが

平井、黑田氏起訴

鐵道疑獄は一段落か

解説山温泉へ向つたが、纏色の鑑 のため六日午後三時六分龍山院後

と西大門へ取押方へ顧出た

紋に組といる強い和服養、異太の

音信マキシム・ゴリキー氏は一日 [モスコー五日同盟] 赤色文版の

ないと見られる

巡行性感冒により突如重感に陷つ

日虚制収容された経道省一部局

|東京市等||東京府市の疑蹤から || 乎起訴するに決定した、國氏とも 林法相の議議の手間きを執り、六 地職物任官である身分の幽旅上、 日法胡はこれを決或の上、同日上 一般し心臓も衰弱を示すに至つた、

ねこようそんか 業良の等ずきりき

である、一方求職者は二千百九人 示城府職梁紹介所の五月中の成績 本人数一千二百四十四人で、

東京語船が校練部船大成丸(二千年)、東京語船が校練部船大成丸(二千 大成丸が仁川へ 航海殿間の景生二百名 九百計四人で一日平均千六十二人は有料、無料を合はせて三萬二千

和政治基础计 健定 可见经来极大 房務馬一井中

堂 尤 和

女

്യം.മം.ന ന-ന

ATD.

ファサー

聚性症 **店**

一旦 芝内地人のよう者は 一旦 芝内地人のよう者は 一般に多少けいけんのある者は 経動人を要す 頭山やまます。

州氏とも収賄の事實を頑媼に否認

四検事から検烈な取職べを受け

京城荒屋町。強明花さん(上)は五日 送子を保護してゐるが、午後に 十圓札を引扱 妓生あがりの早わざ

友人の手提鞄から

で制両を撮しての開途、買捌をせ になっても中出がない リースロス氏

文相試案を中心に

さらに常議員

各部との連絡を圖る

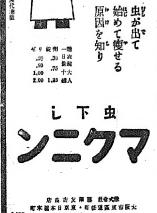
一般に頭出した事生支援は、去る四一道が無敗組についての文組が案を 「東京山脈」治院問題解決に積極。日第総合部領域との想談博を聞き 心として皆々自台し、之れに到す

▲ 高雅校 安 (同) 二米七〇 人称高跳 斯上 (同) 三米丁隆 人和光社 新上 (同) 三米丁隆

對普專蹴球戰 (同)四十五米六

12個膜・接頭の手間で常は6寸保管が出来ます 関心地よく整个微物を高めません 86完全草膜の優好で製作し紅子高向な『マホガニー』

京城本町一丁目(本町人口)但話本局三四八五番 日本樂器會社出張所 **««««««««««««»»»»»»**



季節の花咲く(池山野神局裏の高細池で)

からその家庭まで合はせて較大十名が二級の木龍に分乗、監州が利退合門が他では続けたが、このを解戯して製出につきめてあるが午後人帰まで製出したもの十三名、源が並八師を引続けたが、このを解戯して製出につきめてあるが午後人帰まで製出したもの十三名、源が並八師を引続けたが、この船には何名乗つてゐたか難らず行方不明書もある機構で製造中 【田州三話】五日忠北忠州場組織改三十名は日内大手町飲食店で定期總額を聞き引続き六日王 行方不明者を捜査中

(八)

月的は特殊器物の開設を目ざすも

何止」師中込無代池盤

M25

けふ日曜の運動

一殿画館の探季無成(で)は六

山の北思るみらか帰の上山の部竹

【東京正計】讃支英經濟使節り

ところ解談の豫定はない、概相

兄城齒專優勝 東京の試合で



外野行員採用 外野行員採用 外を有して中原保校以上四十就迄 の投資を有して中原保校以上四十就迄 市内に確實なる保護人二名を要 すれに依り有理者の方は自無限 原則に当項を確べ期後3名の方は自無限

八日入京豫定

染

特別拿贝

大 義講

公学即進量(京城黄金町六丁目(訓練院前)トスル者へ他ノ追従ヲ肝サヌ本校へ來レ

第一自動車學校

電話 別問題を持ちている。

「日本の主」と、「日本の主」と、「日本の主」と、「日本の主」と、「日本の主」と、「日本の主」をは、「日本の主」と、「日本の

液 着

その他關係各方面を賦防衛職する

原際動 ない。 集 料料 東華洋 東華洋

ラリと巫城 はじめて鮮満視察

院局長は初めて躍進領師

描がくれた確のやうに形のいく層いてゐる臘、和狭い額に、辯巧に 終へた妻子は、蜀りに

随の高い靴を穿いた億コトノーと じつとしてゐられなかつた。

七日の番組

中には米だ陽像の軽つてゐるものしく描つた。

年後等辞五分(大)海外市况 同等辞三〇分(東)頻志閣『恭悲 『一時』〇分(東)映志閣『恭悲 『一時』〇分(東)映志閣『恭悲 心鳥物池道『小神』』

同九時三〇分 ラデオ世界見物 送

(十五) 闰度 步布木一四七: 1 〇時(大) 日曜動行一大阪市 福島高雄一巻町砂路寺本第より 中橋一 注語 入峰に配て 八路師 佐伯 滋服 同 | 〇時四〇分(泉) 連転減座

同土時、小田朋愛講演 安賀福同六時三〇分、瀬巌、龍山公将生同一時三五分 ショード音楽 初度の野外音樂

序に其の 御源向も 聞つたり

(ロ) 遊取ラッパ(へ) おしや れの三毛猫 (ニ) げんげんかか (イ) 子子頃 (ロ) 派かとり (イ) 子子頃 (ロ) 派的志建子 (イ) 江戸祭の頃 (ニ) あした (ホ) 四つ薬のクローバ 同八時三〇分 (京) 溶滸 八問客 武田富太郎作 逆 武政 (ロ)進軍ラッパ(ハ)お(イ) ベンギン島のお散形 放 竹本旗路太夫 同七時五五分 開始アナウンス ヒック組織委員コルン・レオ第十一回オリンコルン・レオ 長き海上生 ピツク前奏日獨 日本體育協會制會長 日本水上聯盟會

といふ、聞くからに異様なクルー である。この顔技が長橋港内に 定のコースを設けてボートレース

初夏の野外音樂

次の姿と共にその豊な牧政権所結 の話、此方の樹鶥に乱ら人の吹き山野を逍遙する人の足も繁く彼方

午後六時

雄とたりました。此の原臓で、陰一アキに黒い服・髭さんダンスはい関から買つたあの有名な朗院短腕」してさんのベンギン島、白いチョ龍丸・干秋鬼等に乗り、戯後に和「エツチラオツチラ腋歩です、めか ン島のお散步

午後

世話をしてみたいなんて云つてゐ 助路付く巡は、お父さんのお

(ロ)進車ラツド

選軍ラッパ進めや進め、坊やは大

競漕實况

蹇

午前十一時四十分

ーロン

嘘ではこゝまで書けません。

そして『きめ』か

つもありません。

パピリオ

文面お書の小狸が、和何気どりで

け た 顔

展鏡でみる

わたしや神田の順人よ順人と

泣かずにねんわいたしました

(ホ)四つ第のクロ

えがいた日本の鍵よ、あれは関等

その起源や由來等に願しては他々しもたまげて逃げたテットと大行事の一つに敷へられるものでしいたらギラリと光る、おき

ーロン競響は長崎に於ける三

の子の七つのお記ひに

そめてゐた『色の生黒點だ、即ちヒフを

分子から荒いでせ 一般……粉白粉

のま」の塊しなんで

フランス000

府業道德上名前は 市業道德上名前は できませんが、 できるこの黒點がと であるこの黒點がと であるこの黒點がと であるこの黒點がと

泣かずにねんねいたしま

四つ第タローガア 三つの葉は希望信仰

仁川汽船船廣告

以 山 總 解日出版 大早島 安雅中一級美島、大早島 出版 日石神縣 (忠東牙山郡) 毎月大回 寄禮·坦—|信島、長崎、山水、乾坪

同

塚北

步步 步柱銀 王

金

るのよ、お父称……」と愛子は、 Pだつて、もう穴時過ぎちゃつて 「まだ早いよ。もう少し自分の温」

容易に出て行から

席 上揷

仮創股姿を見上げ見下ろし

頭痛しノ

世界一が日本の伊東胡蝶園で出來たのです。 世界一が日本の伊東胡蝶園で出來たのです。 世界一が日本の伊東胡蝶園で出來たのです。 11年におりい。 きめの細かさ。のび。のり。 11年に記述者 11年に記述 11年に記述 11年に記述 11年に 11年に 11年に 11

リシン Ý